

日時		場所	会場	公演名	出演者	主催・企画	後援・協賛	入場者数
2014年 平成26年 ①2月8日 (土) ②2月9日 (日)	開演 14時～ 16時15分	①茨城県 ②大阪府	①茨城市福 祉文化会館	3.11を忘れない ～祈り、そして明日へ～	田中健 山崎眞行 前川弾	茨城オーケライオンズ クラブ	茨城市 教育委員会 茨城商工会議所 茨城市観光協会 朝日新聞	400人
			②大阪朝日 新聞アサコ ムホール					250人

茨城オーケライオンズクラブ
東日本大震災復興支援事業



3.11を忘れない ～祈り、そして明日へ～

**第1部 講演&歌
東日本大震災4つの涙**
山崎眞行氏

岩手県釜石市在住。NPO法人「ガバチョ・プロジェクト」理事長。フルート奏者。釜石の第九指揮者。釜石市民吹奏楽団指揮者。釜石高等学校吹奏楽部コーチ。被災から3年、津波で楽器・楽譜すべてが流されたが、感謝の気持ちを伝えたいと全国で講演や演奏活動を展開。津波で失った釜石市民ホールの再建に立ち上がり、ひょうりょうたん島の「ドン・ガバチョ博士」の如く明日を信じて東奔西走。



第2部 トーク&コンサート
大槌町

田中 健 ケーナ演奏・俳優

南米を旅行中に出会った笛・ケナの音色に魅せられ30年。独学でその道を極めた日本屈指のケナ奏者。震災後、釜石の仮設住宅で「ふるさと」や「赤とんぼ」を演奏。涙を流して聴き入ってくれた初老の女性と1年後に再会。「龍さん」と手を振ってくれた、あの笑顔をお忘れな。『ふるさと』『赤とんぼ』『コントロールは飛んでいる』『春花の美し』他

**歌「命の花」
前川 弾**

津波に襲われた夜のこを歌にした。「なぜか夜空には星が限りなく輝いていた」と。大きな波にのまれ失った無数の命に、必ず立ち上がるよ、笑って生きていよと誓う。宝飾師でアーティスト。フルート演奏や歌などでも活躍。

ケナ&フルート 「見上げてごらん夜の星を」【上を向いて歩こう】
コーラス「花は咲く」他（※曲目は変更する場合があります。）

【日時】 平成26年 2月8日(土)
開場 午後1:30～ 開演 午後2:00～ 終了 午後4:15(予定)

【場所】 茨城市福祉文化会館 5F文化ホール

入場券 2,000円(入場券収益はすべて復興支援チャリティーとさせていただきます。)

主催・お問合せ：茨城オーケライオンズクラブ 事務局 TEL.072-628-1431
(10:00～17:00 土日祝祭日)

後援：茨城市・茨城市教育委員会・茨城商工会議所・茨城市観光協会・朝日新聞社



※ご入場は小学生以上とさせていただきます。

2014年(平成26年)1月29日 水曜日 享月 日 歳次 丙申

一復興支援 講演と演奏で一 岩手・釜石のフルート奏者・山崎さんら



東日本大震災の復興を支援する講演とコンサートの集いが2月8、9日、茨城市と大阪府北区である。津波で楽器・楽譜をすべて流された岩手県釜石市のフルート奏者・山崎眞行さんが「東日本大震災4つの涙」の題で話し、演奏する。山崎さんは楽器などの支

援への感謝を込めて全国を回る。また、被災した釜石市民文化会館の再建のため、NPO法人ガバチョ・プロジェクトを設立。釜石の文化を発信する一井上ひさしファミリー記念館」と、芸術・文化を通じて交流できる多目的ホールの建設、運営を目標して

フルート奏者の山崎眞行さんのケナを奏する田中健さん「命の花」を作曲・演奏した前川弾さん

集いでは、俳優の田中健さんのトークやケナの演奏もある。また、山崎さんの恩子・前川弾さんが、津波に襲われた夜と被災者の思いをつづった「命の花」を歌う。

8日午後2時から、茨城市駅前4丁目の市福祉文化会館、9日午後1時半から、大阪府北区中之島2丁目のアサコムホール(中之島フェスティバルタワー12階)で開催。いずれも2千円。チケットの申し込みは、8日は茨城オーケライオンズクラブ(072・628・1431、平日のみ)、9日は「山本孝のいのちのバトン」代表の山本ゆきさん(090・7750・6323、メールは EKI@ykatashinai.com)に問い合わせ。岩手県大槌町とガバチョ・プロジェクトへの支援に充てる。朝日新聞社など後援。

2014年1月29日 朝日新聞掲載

NPO法人ガバチョ・プロジェクト
スタッフ

山崎眞行
山崎詔子

前川弾